

# 令和7年度地域連携推進会議（共同生活事業所いなわしろ）議事録

実施日時：令和7年11月20日（木）15時00分～16時00分

実施場所：ばんだい荘会議室

出席者：・お客様代表：S様、O様

・お客様ご家族代表：H様、W様、T様

・外部委員（苦情解決第三者委員）：Y様、E様

・福島県ばんだい荘：園長

・共同生活事業所いなわしろ：所長、サービス管理責任者

1 開会挨拶 ○共同生活事業所いなわしろ所長より

2 構成員自己紹介

○各参加者より自己紹介をいただいた。

3 議事 (1)地域連携推進会議の趣旨・概要について

○共同生活事業所いなわしろ所長より説明を行った。

(目的)・利用者と地域の関係づくり

・サービスの透明性・質の確保

・地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進

・利用者の権利擁護

(内容)・施設による会議の開催

・構成員による施設訪問

(2)構成員の役割について

○共同生活事業所いなわしろ所長より説明を行った。

・施設と情報共有や意見交換を行い、施設のことを知っていただき、地域とのつながりづくりをお願いします。

・施設を訪問していただき、施設等の環境や利用者・職員の様子を見ていただき、利用者や職員とのつながりづくりをお願いします。

(3)事業所紹介

○共同生活事業所いなわしろサービス管理責任者より説明を行った。

・グループホームの事業目的、当事業所の沿革、現在の各グループホームの特徴等を説明した。

・令和7年度事業計画に沿って、スローガン、基本方針、権利擁護の取り組み、生活環境の整備、自立に向けた支援の内容、地域住民としての活動を説明した。

(4)意見交換

○W様より

・事業計画にある満足度調査で、自分の意思を伝えることが難しい方に対してはどの

ように聞いているのか？また、ご家族が対象のときにご家族がいらっしゃらない方はどうしているのか？

→自分の意思を伝えることが難しい方に対しては、できるだけ質問の意図を理解していただけるよう聴き取り方などを工夫し、回答においても意思表示に関する工夫を行った上で実施している。また、極力聴き取り側の主観が入らないよう実際に聞かれた言葉等をもとに集計するよう留意しており、それでも回答が難しい方については回答困難という判断をしている。ご家族がいらっしゃらない方でも成年後見人制度を利用されている方は、後見人の方に協力をお願いするなどして対応している。身寄りが全くなく成年後見制度の利用などもない方は、現状では対象外となっている。

○H様より

・(S様、O様に対して)いつも弟(他入居者様)と仲良くしてもらってありがたく思っている。

○E様より

・苦情解決の項目にある「わたしたちの会」とはどういったものか？

→いわゆる入居者の自治会である。以前は月に一回程度のペースで開催し、グループホーム生活におけるルールなどを自分たちで話し合っただけで決めたり、地域行事への参加にかかることなどを話し合ったりと比較的活発に活動していたが、コロナ禍の流れで停滞してしまった。今後、活動の再開に向けて検討を進めていきたいと考えている。

・利用料に昼食の金額の記載があるが、昼食の提供はないのでは？

→基本的に昼食の提供は行っていないが、昼食のお弁当が必要となる通所先があるため、お弁当の食費として一部の方のみいただいている。

○S様、O様より

・近況やグループホームでの生活の様子、楽しいことなどをお話していただいた。

#### 4 グループホーム訪問について

○お客様ご家族には会議前に各グループホームを見学していただき、下記の通り感想等をいただいた。Y様、E様には会議後に見学していただき、後日文書にてご感想等をいただくこととした。

(感想・意見)

- ・H様～古いところやビル、新築などいろいろあると思った。それぞれ大変なところはあると思うが、グループホームでよくやっていただければと感じた。
- ・W様～災害時の避難場所などなど聞けたので安心できた。いつも本人が笑顔でいるので居心地が良いのだろうなと思った。
- ・T様～生活面と健康面とよくみていただいてとても感謝している。

#### 5 閉会

